

地域への感謝の気持ちを忘れずに 白石女子高吹奏楽部の皆さんが清掃奉仕作業

9月20日、市中心部で白石女子高吹奏楽部の皆さんによる清掃奉仕作業が行われました。この奉仕作業は、練習や演奏会などで日ごろからお世話になっている地域の皆さんに恩返しをしようと、毎年行われているものです。作業には、部員とその保護者など約65人が参加。駅前通りや、神明社から女子高に至る道沿いで、ごみ拾いや雑草の除去などを行いました。参加者は「清掃は大変ですが、地域の皆さんの役に立ててうれしいです」とニコリ。楽器の演奏技術だけではない、人と人とのつながりの大切さを、身を持って体感していました。



▲駅前通りで雑草の除去を行う部員の皆さん

地域の水源環境を地域住民全員で保全していこう 越河地区で水土里ネットが「第2回植樹祭」を開催

9月27日、越河五賀地内の休耕地で「水土里ネット」みやぎ大河原支部が主催する、農業用水水源地域保全対策事業による植樹祭が行われました。水土里ネットとは、土地改良区や土地改良事業団体連合会の愛称。今回の植樹祭は、農業用水と水源林のかかわりについて理解を深めようと、昨年引き続き行われたものです。

植樹祭には、風間市長や植樹地付近の小高い丘を「憩いの丘」として整備してきた、地元の「憩いの会」の皆さんなど60人余りが参加。越河保育園の園児も加わり、ヤマモミジなどの苗80本を丁寧に植えていきました。



▲「元気に育ってね！」と笑顔で植樹を行う参加者たち

素晴らしい白石の風景を再発見！ 我がまち“しろいし” 大写真展



▲ズラリと並んだ素晴らしい写真に見入る観光客の皆さん

9月19日から27日まで、「我がまち“しろいし”大写真展」が開催されました。この写真展は、昨年の仙台・宮城デスティネーションキャンペーンに引き続き、本年も10月1日から実施している仙台・宮城「伊達な旅」観光キャンペーンの関連イベントとして開催されました。

会場となった壽丸屋敷には、来年度に統合する白石高校と白石女子高校の校舎をはじめ、市内の写真愛好家が撮影した白石の素晴らしい風景など約150点がズラリ。昭和34年9月創刊の白石市政だより（現在の広報しろいし）も展示され、多くの皆さんが足を運びました。

プロの音色を間近で体感！ 2009音楽アウトリーチコンサート



▲2人の演奏に聴き入る白川小学校の児童たち

9月16日と28日、演奏家が地域を訪問してコンサートを行う「音楽アウトリーチ」が、市内の小中学校や福祉施設で開催されました。

訪問したのは、チェリストの原田哲男さんとピアニストの鷺宮美幸さん。2人が奏でる素晴らしい演奏や作曲家の話に、子どもたちは真剣に耳を傾けていました。

16日の白川小学校では、「とんび」を2人の演奏に合わせて歌ったり、一緒に給食を食べながら子どもたちの質問に答えてくれたりするなど、子どもたちにとっては芸術を身近に感じる貴重な体験となりました。

ゴール目指して真剣勝負！ 第52回白石市小学校体育祭

9月17日、白石川緑地公園陸上競技場で白石市小学校体育祭を開催しました。今年で52回目となるこの大会には、市内10の小中学校から6年生約310人が参加し、夏を思わせる好天の下、熱戦を繰り広げました。

深谷小学校の清野真司くんの選手宣誓で大会がスタート。男子100m走では白石第一小の佐藤友樹くんが、女子400mリレーでは白石第二小の6年2組が、大会記録を更新する素晴らしい走りを見せてくれました。恒例の男女混合400mリレーでは、ゴール前での激しい競り合いに、児童や保護者から大声援が送られていました。



▲ゴール前で競り合う大鷹沢小（右）と白一小（混合400mリレー）

全国屈指のアップダウンコースを激走！ 第23回みやぎ蔵王高原マラソン大会

9月20日、南蔵王野営場で「第23回みやぎ蔵王高原マラソン大会」を開催しました。晴天に恵まれた今年の大大会には約1,300人が参加し、蔵王の雄大な景色の下「全国屈指のアップダウンコース」を駆け抜けていきました。

親子ペア3歳の部では、福島県から参加した金丸哲さん・将臣くん（小学5年生）ペアが見事優勝を飾りました。金丸さん親子は「初めての参加でしたが優勝できてうれしかったです。アップダウンがとても厳しいコースでした」と、少し息を切らしながらも笑顔でインタビューに答えてくれました。



▲スタートの合図で駆け出す参加者（小学生男子3歳の部）

戦いは真剣勝負、競技後は仲良く交流 姉妹都市親善水泳大会2009



▲水しぶきが飛び交う女子50mバタフライ

9月20日、スパッシュランドしろいしで姉妹都市親善水泳大会2009を開催し、本市と北海道登別市、神奈川県海老名市の3市と、県内で交流の深い南三陸町の小学生56人が、水泳競技を通して交流を深めました。

10種目が行われた今大会。各市から選ばれた精鋭が優勝を目指して激しく戦い、女子50m背泳ぎでは海老名市の花原優花さんが37秒19の大会新記録を樹立しました。「今後も良い記録が出せるよう頑張りたいです」と話した優花さん。大会終了後の昼食会では、お互いの健闘をたたえ合いながら、楽しく交流を深めていました。

県内各地の秋の味覚を堪能！ レトロフェスタ&鍋食べまくり



▲おいしそうに鍋をほおぼる子どもたち

10月12日、すまいるひろば周辺で「レトロフェスタ&鍋食べまくり」が開催されました。さわやかな秋晴れとなったこの日。クラシックカーの展示やボンネットバスの試乗ができるレトロフェスタと、県内各地の地元鍋を無料で提供する鍋食べまくりで、市内外からたくさんの皆さんが訪れました。中でも正午からの鍋食べまくりには、旬の味覚を味わおうと開始前から長蛇の列ができました。地元の(株)カキヤや白石商工会議所をはじめ、県内6商工会議所が用意した自慢の創作鍋2,000食が、あっという間になくなるほどのにぎわいでした。